

令和5年度 シラバス

教科	理科 (化学)	科目	化学研究	単位数	2	履修学年	3	学科・コース	普通科・文型																				
教科書	東京書籍 改訂 化学基礎		副教材等	(数研出版)2022大学入学共通テスト対策 チェック&演習 化学基礎			担当者	○小林真奈美・金澤恵																					
1. 科目の目標			2. 学習の進め方や留意点			3. 評価の観点と函中コンピテンシー																							
<p>化学的に探究する能力と態度を育成し、化学的な見方や考え方を養い、大学入学共通テスト化学基礎over70%を目指す。</p> <p>①各種反応理論を用いて、複雑な化学現象を俯瞰できる実力を身に付ける。</p> <p>②化学基礎よりも応用・発展的な内容を通じて、化学的な見方・考え方を更に育む。</p> <p>③上記の目標を達成するために実験観察による探究活動を行い、学習内容を深めるとともに、化学的に探究する能力を高める。</p>			<p>①事前に予習範囲を指示するので、予習した上で授業に臨むこと。予習前提で授業は進行する。</p> <p>②授業は板書を用いて進行する。</p> <p>③化学反応式や数式の持つ意味を常に考えること。</p> <p>④化学結合や反応理論は電子の授受から考えること。</p> <p>⑤SS化学基礎同様、理論化学分野での理論式の和訳は必須。また、有効数字の適切な処理能力も求められる。</p> <p>⑥復習に時間をかけること。また大学入学共通テスト化学基礎の出題傾向について入念に分析すること。</p> <p>⑦わからない部分はすぐに、担当の教科担任に質問して理解すること。</p> <p>⑧生徒実験時は、なぜその反応が起こるのか、理由を考えながら取り組むこと。</p>			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>知識・技能</td> <td>思考・判断・表現</td> <td>主体的な態度</td> </tr> <tr> <td>傾聴力</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>先見力</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>					知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度	傾聴力	○	○	○	思考力	○	○	○	協働力		○		先見力		○	○
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な態度																										
傾聴力	○	○	○																										
思考力	○	○	○																										
協働力		○																											
先見力		○	○																										

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子	2 3	・物質の分類と構成、物質の三態と熱運動について理解できる ・原子とその構造、イオン、周期表について理解できる	・物質の分類方法や熱運動について粒子概念を用いて説明できる ・周期性を用いて電子配置について説明できる	【通年】 ・課題レポートの評価による ・生徒実験および実験レポートによる 【課題レポート①②】で評価する。
5	第3章 粒子の結合	6	・各種化学結合について理解できる	・電子の授受や電気陰性度により化学結合を説明できる	【課題レポート③】で評価する。
6	【前期中間考査】 第4章 物質と化学反応	1 6	・既習範囲について確実に理解できる ・化学計算の基本知識が理解できる	・既習範囲について定性的、定量的に説明できる ・係数比 = mol比 の関係を用いて定量的に扱うことができる	【課題レポート④⑤】で評価する。
7	第5章 酸と塩基の反応	4	・pHの計算、中和反応、塩について理解できる	・中和の反応理論を用いて定性的、定量的に扱うことができる	【課題レポート⑥⑦⑧】で評価する。
8	第6章 酸化還元反応	3	・酸化還元反応について理解できる	・酸化還元反応について定性的、定量的に扱うことができる	【課題レポート⑨⑩】で評価する。
9	【前期期末考査】 大学入学共通テスト対策	1 3	・既習範囲について確実に理解できる ・共通テスト化学基礎の基本知識を理解する	・既習範囲について定性的、定量的に説明できる ・共通テスト化学基礎の基本計算ができる	
10 11 12	大学入学共通テスト対策 【後期中間考査】	6 4 1 4	・共通テスト総合演習 ・共通テスト総合演習 ・化学基礎全範囲について知識を理解できる ・共通テスト総合演習	・化学基礎全範囲について、定性的、定量的に扱うことができる	
<p>【成績評価について】</p> <p>・知識・技能および思考・判断・表現 は 授業時の小テスト・定期考査 によりそれぞれ評価する。</p> <p>・主体的に学習に取り組む態度 は各種課題レポートおよび実験レポートにより評価する。</p> <p>【実験について】</p> <p>・授業時に予定表を配付する。授業開始までに入室完了すること。</p> <p>【入試に向けて】</p> <p>・化学研究は、"共通テスト化学基礎攻略"および"大学での学びに耐える"学力をつける科目です。</p> <p>・そのためには副教材を活用し、型を身につけてください。</p>					